

かさおか ウオッチング

photo



▶熱意に負けて雨も上がった「さくら祭」

四月四日、今年は雨が降りしきる寒空の下、番町運動公園を会場に恒例の笠岡さくら祭が開催されました。まず、まや保育園による鼓笛隊の演奏で開会に花を添えると、舞台上では、日頃の成果を十分に発揮しようとして、市民団体による踊りや歌などが次々と披露されました。

その熱意に負けたのか、お昼前からは雨も上がり、暖かい春の日射しが差し始めると、会場にも人が徐々に増え始め、いつものような賑やかなお祭りへと変わっていきま

した。今回は、岡山「うらじやまつり」のPRに実行委員会のメンバーが訪れ、うらじやメイクと衣装で踊りを披露し、参加を呼びかけていました。

◀黎明高校サッカー部、本格始動!!

今年で創部3年目を迎える黎明高校サ

ッカー部は、4月18日、新たに確保したサッカー専用グラウンドで、昨年度の高校選手権王者の長崎県立国見高校と対戦しました。試合は善戦するものの、0-1で惜しくも敗戦。黎明高校サッカー部主将の石橋大介くんは、「いい経験ができた。これから高校総体に向けてがんばりたい。」と話していました。



▶咲いた咲いた、薄紫色の可憐な花

市指定の天然記念物「エヒメアヤメ」を広く知ってもらおうと、四月十七日、十八日の両日、吉田地区で「エヒメアヤメまつり」が開催されました。同地区の箱田山神社には、エヒメアヤメが大切に保護されており、その可憐な花を一目見ようと、多くの人で賑わいました。

エヒメアヤメの自生地は吉田地区が、日本の東限とされていて、保存会が中心となってその保護活動が進められています。



◀ようこそ、笠岡へ

笠岡ロータリークラブがニュージーランドから招いた語学研修生、ジョアンナ・ミネルさんが4月6日、市長を表敬訪問しました。

当日は、ミネルさんが4月23日までの来笠中に通う笠岡高校の英語教師アンドレア・ミルズさんも同行。2人には市長から小野竹喬の絵が描かれた扇子がプレゼントされました。ミネルさんは、「いろんなことを経験して、多くの友人をつくりたい。」と話していました。

